

おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科等	単元等	活用アプリ	
中	全	国語	読む（物語文）「要約」	プレゼンテーションソフト	
授業内容	題材の要約を通して、文章の内容を理解できているか確認する。			活用ツール	テキストボックス
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイルをクラスの人数分コピーして共同編集できる場所に保存する、または課題として子供たちにコピーを配付する。			<div><div><div>だれが</div><div>いつ</div><div>どこで</div><div>だれと</div><div>なにを どうした</div><div>なぜ</div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div>この話を簡潔に言うと、 どんな内容ですか。</div><div>決定的な出来事を変えて、 項目に合わせてまとめて みましょう。</div></div></div>	
	授業の流れ： 1. 文章全体を読む。 2. ワークシートの「だれが」「いつ」「どこで」「なにを、どうした」「なぜ」の枠に入力して、題材文がどのような話かを整理する。 3. 整理した内容を共有する。				
	ICT利活用のポイント				
おすすめポイント			・文学的な文章を扱う単元で毎回活用可能です。導入段階での活用で文章を構造的に整理することができます。 ・「これまでは漠然と文章を聞いていて内容を読み落としていた子供たちも、文章の展開や主人公の心の動きに注意を向けながら、いつも以上に文章を聞いていた。5 W 1 Hを使って書くのでまとめやすい。」との先生のお声がありました。		